

先日は、たくさんの保護者の方に「令和5年度 学校評価アンケート」をご回答いただき、ありがとうございました。昨年度から、タブレットでの回答をお願いしており、おかげさまで多くの保護者の方にご意見をいただくことができています。統計資料やいただいたご意見を大切に、来年度の学校経営に生かしたいと考えております。

★生徒、保護者の方、教職員に同内容で質問させていただきましたが、概ね良好な結果が得られました。特に、「ねらいをもち学校行事ができています」に関しては、保護者の方からも高い評価をいただきました。コロナが5類に移行したことで、保護者や地域の方にも行事や学習活動を見ていただくことができたことで、感じていただけたものだと考えております。来年度も、学校を開放して、見て感じていただけるように計画を立てていきたいと思ひます。ただ、行事を通してどんな生徒を育てたいのか、どんな力をつけさせたいのか十分に伝わっていないことがあったようひですひので、日程だけではなく、ねらいや意義を丁寧にお伝えしていきたいと思ひます。

★「学校の様子や考え方がわかり、自分もそうだなあと思ひることがある」という生徒への設問に対する回答から、保護者の皆様には伝わっていたことが、生徒には伝わっていなかったことがあったようだと考えました。今後ひも、生徒、保護者や地域の方に、キーワードを提示しながら、わかりやすい言葉と映像で担任や学校からの考えを伝えていくよう努めていきます。東日本大震災時の様子や情報について、プレゼンを用いて話した際に、生徒からの反応が大きかったことを考えると、目・耳・心で聴いてもらえるようひに伝え方を工夫したいと思ひます。できる限り、学校HPも更新していきますので、ご覧ください。

★コミスクで重点活動としている「ボランティア活動」については、生徒会執行部や文化委員会の投げかけによって評価も若干上がってきましたが、「まだまだできる」と考えている生徒は多いようひです。今後ひも、市として取り組んでいる「ボランティア手帳50回認証」を活用して「自分の時間を利用する」「誰かのために動く」ことに意義があることを伝え、取り組んでいきたいと思ひます。

★コミスクで重点活動としている「よさみつけ活動」は、稲羽中学校生徒会の伝統活動でもあります。現在の執行部も「よさみつけ」を生徒会活動の柱にしていきたいと言ひていますし、生徒が見つけた良さを「稲スタグラム」として掲示する活動を続けています。来年度ひも、「よさみつけ活動」を続けていきます。また、部活動や諸活動での活躍については、担当者から全校へ伝達するよう計画します。また、昨年から自己肯定感を高めるために始めた「心の筋トレ」活動に対しては、HPなどで情報提供いたします。「人の良さをみつけることができる人は、自分の良さもみつけることができる」「人をほめると、自分がほめられていると脳は勘違ひする」と聞きました。この活動は継続して行ひていきます。

★交通マナーに関して、多くの課題があります。PTA校外生活委員さんにご協力をいただき、何とか大きな事故なく登校できています。ありがとうございます。しかし、年に数回、地域の方からも「横に広がって危ない」「飛び出てきた」という心配の声をいただひています。1年生に対して「交通安全教室」を開いたり、生徒指導主事が指導をしたり校区を巡回したりしてありますが、来年度ひも、新入生も含めて早い時期に交通安全教室を開き、指導は継続させていきます。ご家庭でもご協力ください。

★「一人一人に確かな学力をつけるために、わかる授業づくりや学習指導に対して工夫や努力をしている」という設問に対して、保護者の4分の1の方からマイナス評価をいただきました。生徒に行う「学習アンケート」結果も併せて、授業改善を続けていきます。授業を通して、目に見える能力(=認知能力=学力)と目に見えない能力(=非認知能力)をつけるために、努力していきたいと思ひます。また、家庭学習のためには、教科書、購入していただひているワーク・市から提供されてい

る基礎基本問題集、タブレットのアプリが活用していただけます。

★「学校ははじめがなく、安心できる学級・学校づくりに努めている」という設問に対して、保護者の4分の1の方からマイナス評価をいただきました。「生徒同士だけではなく大人の言葉遣いが悪い」というご指摘もいただきました。学校を安心できる場所にするには、大人の役目です。また、大人が手本となり、生徒たちが「あんな大人になりたい」という夢をもってもらえるように、指導の方法や言葉の遣い方を振り返り改めます。乱暴な言葉での指導は、子どもの心には寄り添えないことを肝に銘じていきます。職員の気になる言動がありましたら、遠慮なくお知らせください。

★生活のルールや制服について見直しをしております。稲中の伝統やルールが生まれた背景、現在の実態に合っているか、そのルールがあることで困っている生徒はいないか、地域や保護者の方のご意見はどうかなど、総合的に判断して決めております。生徒・保護者の方はもちろんですが、同窓会代議員会、学校運営協議会、学校職員で話し合いを進めて決定していきたいと思います。来年度は、制服や持ち物について同一にならない状態ですが、ご理解いただきたいと思います。

★部活動は全国・県・市の方針を受けて、地域移行を進めております。2月13日に部活動保護者会長、社会人コーチ会を行い、現在の状況をお伝えしたところです。特に、休日の「保護者クラブ」が増えて保護者の方にご負担が増えます。お子様と相談して、お子様の好きなことや得意なことを、どのような目標に向かって（出口の姿をイメージして）、どのように続けていくかを、ご家庭でもご相談ください。（生徒も保護者の方も部活動に対するお考えが多様化していますので、部活動で1つの方針を決めることに対して難しいところもあります。）

★今回も、資源回収についてのご意見を数件いただきました。これまで、資源回収には「地域のための活動」「協働作業」などという大きな意味を持たせておりました。また、資源回収の収益は、学校設備を整えるために役立っています。しかし、子どもの数が激減し、今は半数の地区に「持ち込み型」をお願いしているのが現状です。学校運営協議会において、「ステーション方式」を提案しているところです。自治会、保護者の方、業者とも相談して、よりよい方法を見つけたいと思います。（尚、3年前にステーション方式を中学校が提案しましたら、多くの方から反対のご意見があり、中止となった経緯があります。）そして、より丁寧に説明していきたいと考えております。

★「月計画、下校時刻を早めに教えてほしい」というご意見を数件いただきました。月計画の送付については、すでにスマート連絡帳でお知らせすることを始めました。ご確認ください。また、下校時刻については、少なくとも、前日の予定確認で担任から下校時刻をお伝えします。中学生ですので、自分で日課管理や時間管理ができるようになるとよいと考えています。学級閉鎖やその他の非常変災など下校時刻が大きく予定が変更される場合はスマート連絡帳で「緊急」情報としてお伝えします。

★学校設備や備品に対するご意見をいただきました。市の教育総務課にお願いすることと学校独自でできることがあります。生徒の安心安全を第一にして、修繕や改善を行っていきます。体育館の東側の時計は2年越して直していただくことができました。タブレットも含めて、生徒が備品を壊すこともあります。ぜひ、損害保険、携行品損害保険など加入していただけたらと思います。

★「生徒の姿に感動した」「トラブルに対して、一生懸命対応していただいている」「子どもが毎日楽しそうに学校へ行っている」「立ち当番のときに、どの子も笑顔であいさつしてくれてうれしい」などの声もいただきました。ありがとうございました。子どもたちのために学校も保護者や地域の方と同じベクトルで考えたり工夫したりしていきたいと思っております。今後ともよろしく申し上げます。